

地域の防災に尽力された方々へ  
表彰状・感謝状を贈呈しました

1月7日に行われた消防出初式の表彰式典で、長期にわたり地域防災に尽力された消防団員の功績に対し、表彰状・感謝状が市長および消防団長から贈られました。

永年勤続表彰

消防団長表彰  
25年永年勤続 玉木誠一  
1分団団員、横山勇二  
分団団員、吉田相男(3分団団員)、吉田敏夫(5分団団員)、村野清(6分団団員)、小川新吾(8分団団員)

15年永年勤続 河井清一  
分団団長、松浦雄二(2分団団員)、秋野昌広(2分団団員)、高橋広一(3分団分団員)、小島光夫(3分団分団員)、小笠原(3分団分団員)、栗原弘明(4分団分団員)、栗原恵一(4分団分団員)、熊谷巖

ファイフティ (男女平等推進センター) 情報  
詳しくは同センターへ  
〒203-0053 本町3-9-1-102  
472-0061 ファクス472-0053  
(火曜日休館)

退団感謝状

市長感謝状  
消防団長表彰  
消防団員表彰  
消防団員は、消防活動に携わった消防活動などさまざまです。首都圏直下の地震発生が心配される昨今、地域に最も身近な防災機関である消防団の活動はますます重要になっていきます。

市民記者養成講座

東久留米のふれあい情報サイト「くるくる」では、地域の出来事などを市民の目線で取材する「市民記者」を募集しています。

更新の手続きが必要となり、更新の申し込みは3月17日(火)までに更新作業を終了します。

利用者登録の更新の必要施設・連絡先

施設名	電話番号
わくわく健康プラザ	477-1115
中央公民館	473-7811
市民プラザ、スベイス105	470-7813
西部地域センター	471-7210
東部地域センター	470-8020
南部地域センター	451-2021
スポーツセンター、テニスコート、野球場、運動広場	470-7900 (スポーツセンター)

20年度小・中学校連合作品展・書写展  
市立小・中学校の児童・生徒が日ごろ培った力作の展示会を開催します。この機会にぜひご鑑賞を。

多摩子ども体験型フェスティバル  
親子が楽しむ文化体験型

高年齢期のうつ予防講演会  
～気付かれにくく、かかりやすい高年齢期うつ病にご用心～

男女平等推進センターだより No.4  
センターの図書貸し出し

新着図書のご紹介  
加害者は変わるのか? DVと虐待をみつめながら信じてまわす者、筑摩書房刊、家族内暴力の問題点を取りあげ、解決法を

市民伝言板  
90-3435-367  
◆居合道定例会 毎週土曜・日曜日の午後5時～6時、スズキセンターほかで、入会金1000円、会費月1500円、6月21日、18才以上で長期続けられる方、初心者歓迎、詳しくは早乙女 471-4520へ。

中学生の「税金」とは「」  
市長賞含め入賞は11人

全国納税者連合会が主催し、国税庁が後援する20年度中学生の「税についての作文」に、市内7中学校から640編の応募があり、11人が入賞しました。入賞者は次の通りです(敬称略)。



20年度「税についての作文」で入賞された皆さん(前列)

東久留米市長賞 今岡歩実(下里中学校3年) 東久留米市教育長賞 相馬優美(大門中学校3年) 東久留米市租税教育推進協議会会長賞 荻原真美(久留米中学校3年) 東村山税務署長賞

高橋裕奈(久留米中学校3年) 東京都立川郡事務所長賞 小園江愛里(中央中学校3年) 多摩区蔵納税者組合連合会会長賞 清田彩希子(西中学校3年) 東京税理士会東村山支部支部長賞 別

次世代を担う小・中学生にさまざまな芸術を体験させていくたくと、子ども体験型フェスティバルを開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

方との別れなど、うつ病のきっかけとなる要因が多くなる世代です。うつ病を知り、予防するための心と体の生活習慣を身に付けましょう。

「おひとりさまの「法律」」中澤あゆみ、小西輝子著、法研刊。法律を味方につけて、老後を乗り切る。▽「home 家族と歌が僕を守ってくれた」木山裕策著、光文社刊。家族とともに夢に挑戦した39歳の新人歌手の心温まる感動手記。

◆居合道定例会 毎週土曜・日曜日の午後5時～6時、スズキセンターほかで、入会金1000円、会費月1500円、6月21日、18才以上で長期続けられる方、初心者歓迎、詳しくは早乙女 471-4520へ。

◆居合道定例会 毎週土曜・日曜日の午後5時～6時、スズキセンターほかで、入会金1000円、会費月1500円、6月21日、18才以上で長期続けられる方、初心者歓迎、詳しくは早乙女 471-4520へ。

にほんご教室  
にほんごクラスのご案内  
Japanese Language Class

市内には、外国人のための日本語教室が2つあります。海外から転入してきた外国人が、快適に日本での生活を送るために立ち上げた教室です。この教室では、ボランティアの指導者から日本語を学ぶことができます。

東久留米国際友好クラブ(HIF)の日本語教室  
毎週月曜日が南部地域センター、水曜日が東部地域センター、木曜日が西部地域センター、いずれも午前10時から開催(クラスにより時間が異なります)。

日本語教室以外の年間行事は、ゆかたで納涼パーティ(夏)、外国人によるスピーチ大会(秋)、留学生を日本に招くホームビジット(秋)、国際理解講座(年間数回)などです。

◆居合道定例会 毎週土曜・日曜日の午後5時～6時、スズキセンターほかで、入会金1000円、会費月1500円、6月21日、18才以上で長期続けられる方、初心者歓迎、詳しくは早乙女 471-4520へ。

◆居合道定例会 毎週土曜・日曜日の午後5時～6時、スズキセンターほかで、入会金1000円、会費月1500円、6月21日、18才以上で長期続けられる方、初心者歓迎、詳しくは早乙女 471-4520へ。